

笑顔あふれるエコ・タウン Eco-Viiki プロジェクト

実践女子大学大学院 人間社会研究科 非常勤講師
宇治川正人

キーワード

① エコロジー

② エコ・タウン

③ サステイナブル・デベロップメント

フィンランドの首都ヘルシンキ市に「エコ・ヴィーッキ」と呼ばれる戸数 803 戸の住宅団地がある。このプロジェクトの事業者となったヘルシンキ市都市計画局の担当者達は、従来の計画の進め方を見直し、2 回の設計競技の実施、設計評価基準の作成、モニタリング調査の実施、設計評価基準の順守とモニタリング調査の参加を義務付けた土地の売却方式を採用した。1994 年に着手したこのプロジェクトは 2004 年に完成し、暖房エネルギーはヘルシンキ市の平均的な消費量を 25%、上水使用量を 22%削減させ、二酸化炭素排出量は 9%の削減と推定された。筆者は 2011 年に現地を訪問したが、そこは、若い夫婦や子供たちの笑顔があふれる子育て天国だった。本報告では、プロジェクト推進の概要を紹介し、エコロジーの追究と子育て天国の関連について考察を加えた。